



はてなブログMedia

パンくずカスタマイズ設定方法

目次

1. はてなブログMediaのパンくずリスト機能
2. パンくずリストを表示できるページ
3. 固定ルールを設定する
4. 固定ルールの設定例
5. カテゴリー指定ルールを設定する
6. カテゴリー指定ルールの設定例
7. 表示設定について
8. 初期状態について
9. TSVアップロードの登録リスト作成方法
- 10.一括登録の注意事項
- 11.既存の登録リストの編集に関して
- 12.参考：ExcelでTSVファイルを開く際の注意事項
- 13.参考：文字エンコードとtsv形式保存

1. はてなブログMediaのパンくずリスト機能

パンくずカスタマイズ機能では、ページの種類毎に様々な表示ルールを設定することができます。パンくずリストの階層構造も自由に設定することができます。

[トップ](#) > [セミナー・イベント](#) > 記事タイトル

上記のパンくずリストを設定次第で下記のように変更することができます。

※階層構造を自由に設定することができます

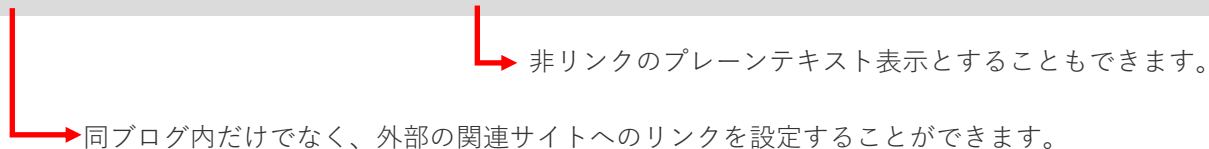
[トップ](#) > [ネイティブ広告](#) > [セミナー・イベント](#) > [9月のセミナーレポート](#) > 記事タイトル

(追加)

(追加)

※リンクの表記やリンク先を自由に設定できます

[トップ](#) > [ネイティブ広告](#) > [セミナー・イベント](#) > [記事タイトル](#)



参考：はてなブログ標準のパンくずリスト機能

[トップ](#) > [セミナー・イベント](#) > 記事タイトル

ブログ名 > カテゴリー名 > 記事名 の順に表示されます。

- ・どの記事ページにも上記のルールでパンくずリストが表示されます。
- ・カテゴリーを設定していない記事にはパンくずリストが表示されません。
- ・表示する階層を増やしたり、表示するテキスト名やリンクを変更することはできません。

2.パンくずリストを設定できるページ

ページ	URL例	設定方法
トップページ	http://www.media.com/	固定ルール
全体記事一覧	http://www.media.com/archive	固定ルール
カテゴリー別記事一覧	http://www.media.com/archive/category/ カテゴリー名	固定ルール カテゴリーごとに設定が可能
記事	http://www.media.com/entry/記事タイトル	固定ルール カテゴリーごとに設定が可能
その他	http://www.media.com/about http://www.media.com/search など上記の4ページ以外のページ	固定ルール

パンくずリストは上記のページそれぞれに応じたルールを設定することができます。
また上記の通り、

- ・ページ毎に「固定のルール」を指定する箇所
- ・記事に設定された「カテゴリー」と連動して表示ルールを指定する箇所

があります。

※「レスポンシブデザイン」の場合はスマートフォンでもPC同様のパンくずリストが表示されます。

3.固定ルールを設定する

各ページ毎に固有のパンくずリストルールを設定します。
管理画面の「パンくずリストを追加する」からルールの登録ができます。

パンくずリストを追加する
×

パンくず
適用範囲

all

①

「パンくず適用範囲」「パンくず適用カテゴリ」は一度保存すると変更できません、
既にある設定を削除してから作り直してください。

パンくず
ルール

パンくず項目1

②

ラベル ▼

URL ▼

:category	カテゴリ名	/	トップページURL
:entry_title	記事タイトル	:category_uri	カテゴリごとの記事一覧URL
:blog_title	ブログタイトル	:entry_uri	記事URL

パンくず項目3

パンくず項目4

ラベル

URL

ラベル

URL

パンくずルールは記入することにより記入枠が増えます。

保存

- ①パンくず適用範囲を選択します
- ・ index = トップページ
 - ・ archive = 全体記事一覧ページ
 - ・ category = カテゴリ別記事一覧ページ
 - ・ entry = 記事ページ
 - ・ all = 上記4ページ以外のページ

- ②パンくず項目のラベルを設定します
プルダウンから
- ・ :category = 該当カテゴリのカテゴリ名
 - ・ :entry_title = 該当記事のタイトル
 - ・ :blog_title = ブログのタイトル
- を選択するか
- ・ 任意のテキスト
- を入力することができます

- ③パンくず項目のURLを設定します
プルダウンから
- ・ /= トップページ
 - ・ :category_uri = 該当カテゴリの記事一覧
 - ・ :entry_uri = 該当記事
- を選択するか
- ・ 任意のURL
- を入力することができます

4.固定ルールの設定例（1）

【トップページ例】

パンくず適用範囲	パンくず項目1	パンくず項目2	パンくず項目3	パンくず項目4
index	〇〇トップ	〇〇マガジン		
	http://www.media.com/	http://www.media.com/articles/		

本体サイトのドメイン直下のディレクトリにメディアを構築している場合、パンくずリストの最上位に本体サイトのトップページを設定し、第2階層にメディアのトップページを設定することで、本体サイトの配下にメディアのコンテンツがあることをパンくずリストで表現することができます。

【カテゴリー別記事一覧ページ例】

パンくず適用範囲	パンくず項目1	パンくず項目2	パンくず項目3	パンくず項目4
category	〇〇トップ	〇〇マガジン	:category	
	http://www.media.com/	http://www.media.com/articles/	:category_uri	

上記のパンくず項目3のように、ラベルに「:category」を設定すると、自動的に当該カテゴリーの「カテゴリー名」をパンくずのラベルとして表示します。また、URLに「:category_uri」を設定すると、当該カテゴリーのカテゴリー別記事一覧のURLがリンク先に自動的に設定されます。

【カテゴリー別記事一覧ページ例】

パンくず適用範囲	パンくず項目1	パンくず項目2	パンくず項目3	パンくず項目4
category	〇〇トップ	〇〇マガジン	記事一覧	
	http://www.media.com/	http://www.media.com/articles/	:category_uri	

上記のパンくず項目3のように、ラベルに任意のテキストを設定することも出来ます。例えば上記の場合、どのカテゴリーの記事一覧ページでも、パンくず項目3にあたる階層のラベルは「記事一覧」が表示されます。

4.固定ルールの設定例（2）

【記事ページ例①】

パンくず適用範囲	パンくず項目1	パンくず項目2	パンくず項目3	パンくず項目4
entry	〇〇トップ	〇〇マガジン	:category	:entry_title
	http://www.media.com/	http://www.media.com/articles/	:category_uri	:entry_uri

上記のパンくず項目4のように、ラベルに「:entry_title」を設定すると、自動的に当該記事の「記事タイトル」をパンくずのラベルとして表示します。また、URLに「:entry_uri」を設定すると、当該記事のURLがリンク先に自動的に設定されます。

【記事ページ例②】

パンくず適用範囲	パンくず項目1	パンくず項目2	パンくず項目3	パンくず項目4
entry	〇〇トップ	〇〇マガジン	:entry_title	
	http://www.media.com/	http://www.media.com/articles/	:entry_uri	

上段の例から一階層減らしてパンくずリストを設定することも出来ます。

【記事ページ例③】

パンくず適用範囲	パンくず項目1	パンくず項目2	パンくず項目3	パンくず項目4
entry	〇〇トップ	〇〇マガジン	:category	:entry_title
	http://www.media.com/	http://www.media.com/articles/	:category_uri	

上記のパンくず項目4のように、URLを空欄で設定すると、その階層を非リンクのプレーンテキストとして表示することが出来ます。

5. カテゴリー指定ルールを設定する

記事に設定された「カテゴリー」毎に固有のパンくずリストルールを設定します。

パンくずリストを追加する ×

パンくず適用範囲 ①

entry ▼

「パンくず適用範囲」「パンくず適用カテゴリー」は一度保存すると変更できません、既にある設定を削除してから作り直してください。

パンくず適用カテゴリー ②

Category

パンくず項目1 ③

ラベル ▼	URL ▼
:category カテゴリー名	/ トップページURL
:entry_title 記事タイトル	:category_uri カテゴリーごとの記事一覧URL
:blog_title ブログタイトル	:entry_uri 記事URL

パンくずルール

パンくず項目3

ラベル URL

パンくず項目4

ラベル URL

パンくずルールは記入することにより記入枠が増えます。

保存

①パンくず適用範囲を選択します

- ・ category：カテゴリー別記事一覧ページ
- ・ entry：記事ページ

のいずれかを選択すると②の「パンくず適用カテゴリー」のフォームが表示されます。

②任意のカテゴリーを指定します

- ・ 指定したカテゴリーが設定された記事ページ
- ・ 指定したカテゴリーの記事一覧

で③で設定した表示ルールが適応されます

③パンくず項目のラベルとURLを設定します
それぞれの階層毎に表示テキストとリンク先を設定します

②で指定したカテゴリー毎に異なるルールを設定することができます

※1 ②の「パンくず適用カテゴリー」を空欄で設定すると、前述の「固定ルール」としてパンくずリストルールが設定されます。

※2 その場合、②に指定したカテゴリー以外の「カテゴリーが設定された記事ページ」や「カテゴリー別記事一覧ページ」

で※1のパンくずリストが表示されます。

※3 但し、記事に全くカテゴリーが設定されていない場合はパンくずリストは表示されません。

6. カテゴリー指定ルールの設定例

【カテゴリー別記事一覧ページ例】

パンくず適用範囲	パンくず適用カテゴリー	パンくず項目1	パンくず項目2	パンくず項目3	パンくず項目4
category	グルメ	〇〇トップ	〇〇グルメ	〇〇マガジン	グルメレポート
		http://www.media.com/	http://www.media.com/gourmet/	http://www.media.com/articles/	:category_uri

パンくず適用カテゴリーに特定のカテゴリーを指定すると、当該カテゴリーの記事一覧ページでは、設定したパンくずリストが表示されます。例えば上記の場合、「グルメ」カテゴリーを指定することで、パンくず項目2に「グルメ」に関する本体サイトのURLを指定して表示することができます。

【カテゴリー別記事一覧ページ例】

パンくず適用範囲	パンくず適用カテゴリー	パンくず項目1	パンくず項目2	パンくず項目3	パンくず項目4
category	グルメ	〇〇トップ	〇〇東京	〇〇グルメ	グルメレポート
		http://www.media.com/	http://www.media.com/tokyo/	http://www.media.com/gourmet/	:category_uri

上段の例から階層を減らしたり、階層を増やすことも出来ます。これにより、本体サイトの階層構造を踏襲したパンくずリストを設定したり、カテゴリーの親子関係を表現したりすることができます。

【記事ページ例】

パンくず適用範囲	パンくず適用カテゴリー	パンくず項目1	パンくず項目2	パンくず項目3	パンくず項目4
entry	グルメ	〇〇トップ	〇〇グルメ	グルメレポート	:entry_title
		http://www.media.com/	http://www.media.com/gourmet/	:category_uri	:entry_uri

記事ページでも記事に設定されたカテゴリに応じて、カテゴリ指定のパンくずリストを表示することが出来ます。記事に設定されたカテゴリとパンくず適用カテゴリが複数合致する場合は、記事の先頭に設定されたカテゴリが優先されます。記事に設定されたカテゴリと一致するパンくず適用カテゴリが無い場合は、P6で紹介した「固定ルール」の設定が適応されます。

7.表示設定について

【パンくず編集画面のON/OFF】

パンくずカスタマイズ（はてなブログMedia専用）

はてなブログMediaでは「パンくずリスト」をカスタマイズすることができます。
詳しい使い方は[パンくずカスタマイズマニュアル\(PDF\)](#)  をご覧ください。

パンくず表示設定

PCにパンくずリストを表示する
レスポンシブデザインをONにしている場合はスマートフォンでも表示されます。

スマートフォンにパンくずリストを表示する

[変更する](#)

【PCでの表示位置】



トップ > テストカテゴリー > テスト記事

2018-09-12

テスト記事

テストカテゴリー

テスト記事です

テスト記事です

【スマートフォンでの表示位置】



テスト記事です

0 0 ツイート

B! Bookmark シェア

検索

記事を検索

トップ > テストカテゴリー > テスト記事

このメディアについて | 運営会社 |

利用規約

(c) SAMPLE MEDIA

パンくずカスタマイズの設定設定よりPC・スマートフォンごとの表示のON/OFFを切り替えることができます。

PCでの表示位置はヘッダの直下、スマートフォンではフッタの直上になります。PCのパンくずリストと同様に、スマートフォンでもリンクの設定は適用されますが、表示はプレーンテキストと同様になります。



tsvアップロード（上級者機能）

9.登録リスト作成方法

登録の概要に関してはP.4 – P.9を参照ください。

パンくず適用範囲	パンくず適用カテゴリー	パンくず項目1ラベル	パンくず項目1URL	パンくず項目2ラベル	パンくず項目2URL	パンくず項目3ラベル
all		テストメディア				
index		テストメディア				
entry		テストメディア	http://www.media.com/	:entry_title		
entry	テストカテゴリー	テストメディア	http://www.media.com/	:category	:category_uri	:entry_title
archive		テストメディア	http://www.media.com/	全記事一覧		
category		テストメディア	http://www.media.com/	記事一覧		
category	テストカテゴリー	テストメディア	http://www.media.com/	:category		

管理画面よりダウンロードできるTSVサンプルファイルを例に記入上の注意点を説明します。

記入上の注意点

- ・パンくず適用範囲の列ではルールを設定するページを記述します。下記のいずれかを完全一致で記入してください。
例：「index」「archive」「category」「entry」「all」のいずれか（※大文字にはしない）
- ・パンくず適用範囲が「all」「index」「archive」を記入した時にはパンくず適用カテゴリーの列には何も入力しないでください。
- ・固定ルールの登録は1つだけ設定が可能です。
 - 1：パンくず適用範囲が「index」「archive」「all」の登録
 - 2：パンくず適用範囲が「category」「entry」、かつパンくず適用カテゴリー欄が空欄の登録
- ・空欄行などの入力不備があるとエラーになります。
 - 1：最終行以外でリストの途中で何も入力しない行が存在する
 - 2：パンくず適用範囲のみが入力されていて以降の項目が空欄の行が存在する
- ・先頭行の「パンくず適用範囲」で「index」「archive」「category」「entry」「all」上記以外のテキストが入力されている場合には先頭行が登録されず、次の行から項目が登録されますのでご注意ください。

10.一括登録の注意事項

- ・登録するリストが多い場合、tsvファイルを作成することで一括登録が可能な上級者向けの機能です。
- ・既存のルールバックアップは管理画面の「現在の設定をエクスポートする」から行うことが可能です。

※既存に登録しているパンくずのルールがある状態で、作成したtsvファイルをアップロードすると、既存のデータは消去されて上書きされますのでご注意ください。

一括登録に失敗するケースについて

以下のいずれかの内容に該当している場合、「ファイルのアップロードが失敗しました」というエラーメッセージが表示されます。ファイルをご確認ください。失敗した場合は既存の設定が上書きされることはありません。

- ・文字コードが「UTF-8」以外で保存されている
- ・ファイルが「.tsv」以外の形式で保存されている
- ・「パンくず適用範囲」にall、index、archive、category、entry以外の文字列が入力されている
- ・「パンくず適用範囲」にall、index、archiveが記入されている場合に、「パンくず適用カテゴリー」が空欄ではない
- ・「パンくず適用範囲」がall、index、archiveの設定が2つ以上存在する
- ・「パンくず適用範囲」がcategory、entryかつ「パンくず適用カテゴリー」が同様の設定（空欄含む）が2つ以上存在する
- ・「パンくず適用範囲」が設定されていて、以降の項目が全て空欄の行が存在する
- ・最終行以外に何も入力しない空欄の行が存在する



既存の登録リストを編集する

11.既存の登録リストの編集に関して（個別編集）

パンくずリストの登録の概要、設定ルールに関してはP.4 - P.9をご覧ください。

個別編集

パンくずリスト一覧		現在の設定をエクスポートする
パンくず適用範囲	パンくずプレビュー	
all	テストブログ	編集 削除
entry パンくず適用カテゴリ なし	テストブログ > :entry_title	編集 削除
entry パンくず適用カテゴリ 事	テストブログ > :category > :entry_title	編集 削除

※管理画面のパンくずリスト一覧の編集・削除ボタンより登録したリストのURLやテキストを編集・削除することが可能です。（ただし、登録済みのパンくず適用範囲やパンくず適用カテゴリは一度作成したら変更はできません。）

11.既存の登録リストの編集に関して（一括編集）

パンくずリストの登録の概要、設定ルールに関してはP.4 - P.9をご覧ください。

一括編集

現在の設定をエクスポートする

※「現在の設定をエクスポートする」より既存の設定一覧のTSVファイルをダウンロードできます。

index		はてなビジネスブログ			
entry		はてなビジネスブログ	http://business.hatenastaff.com/	:entry_title	
entry	事例	はてなビジネスブログ	http://business.hatenastaff.com/	:category	:category_uri

※ダウンロードしたファイルはテキストエディタ、Excelなどで編集が可能です。

※Excelでファイルを編集して保存すると文字コードが「Shift-JIS」に変更されるため、「UTF-8」の保存に対応したテキストエディタなどを利用してファイルを保存してください。→巻末の参考を参照ください。

※編集したTSVファイルをアップロードすると、既存の設定は全て上書きされますので必ずバックアップを取ってください。

12.参考：ExcelでTSVファイルを開く際の注意事項

ExcelでTSVファイルを編集するには注意が必要です。そのまま、ファイルを開こうとすると日本語フォントが文字化けする可能性があります。

よってExcelでTSVファイルを開く場合は、下記手順に従ってください。
Excelのファイル > 「開く」 より、編集するTSVファイルを選択します。
下記のテキストファイルウィザードが開きます。

テキスト ファイル ウィザード - 1/3

選択したデータは区切り文字で区切られています。
[次へ] をクリックするか、区切るデータの形式を指定してください。

区切り記号付き コンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ
 固定長 - スペースによって右または左に揃えられた固定長フィールドのデータ

取り込み開始行: 元のファイル: **Unicode (UTF-8)**

選択したデータのプレビュー:

ファイル	はてなフ	ロク	Mediaハ	んくす	リストサンプ	ルファイル...	のプレビュー
1	はてな	適用範囲	はてな	適用カテゴリー	はてな	項目1	ラベル
2	all	はてな	ビジネスブログ	http://business.hatenastaff.com/	記事一覧		
3	entry	はてな	ビジネスブログ	http://business.hatenastaff.com/	:entry_title		
4	category	事例	はてな	ビジネスブログ	http://business.hatenastaff.com/	:category	:category_uri
5	entry	事例	はてな	ビジネスブログ	http://business.hatenastaff.com/	:category	:category_uri :entry_title
6							
7							

キャンセル < 戻る 次へ > 完了

テキストファイルウィザード1/3

- ・ 区切り記号付きを選択
- ・ 元のファイル「Unicode(UTF-8)」を選択

上記を選択することで選択したデータのプレビューの文字化けが正しい表示になることを確認してください。
確認したら次へをクリックします。

12.参考：ExcelでTSVファイルを開く際の注意事項

テキストファイルウィザード 2/3

区切り文字に「タブ」がチェックされているかを確認してください。確認したら次へをクリックします。

テキスト ファイル ウィザード - 2/3

フィールドの区切り文字を指定してください。

区切り文字

タブ 連続した区切り文字は 1 文字として扱う

セミコロン カンマ スペース その他:

文字列の引用符: "

選択したデータのプレビュー:

all	はてなビジネスブログ	http://business.hatenastaff.com/	記事一覧			
entry	はてなビジネスブログ	http://business.hatenastaff.com/	:entry_title			
category	事例 はてなビジネスブログ	http://business.hatenastaff.com/	:category	:category_uri		
entry	事例 はてなビジネスブログ	http://business.hatenastaff.com/	:category	:category_uri	:entry_title	

テキストファイルウィザード 3/3

列のデータ形式で「文字列」を選択します。完了ボタンをクリックします。

テキスト ファイル ウィザード - 3/3

区切ったあとの列のデータ形式を選択してください。

列のデータ形式

標準 文字列 日付: YMD 削除する

選択したデータのプレビュー:

文字列	G/標準	G/標準	G/標準	G/標準	G/標準	G/標準
all	はてなビジネスブログ	http://business.hatenastaff.com/	記事一覧			
entry	はてなビジネスブログ	http://business.hatenastaff.com/	:entry_title			
category	事例 はてなビジネスブログ	http://business.hatenastaff.com/	:category	:category_uri		
entry	事例 はてなビジネスブログ	http://business.hatenastaff.com/	:category	:category_uri	:entry_title	

13.参考：文字エンコードとtsv形式保存

Excelではファイルの保存形式に「.tsv」が選択できません。また、文字コードは自動的に「Shift-JIS」形式で保存されます。よって一旦ファイルを保存後改めて変換する必要があります。

エンコードとtsvファイル作成の手順

- ・ Excelでは「ファイル」を選択後「名前を付けて保存」からタブ区切りテキスト（.txt）を指定して保存します。
- ・ テキストエディタやメモ帳でファイルを開き文字コードを「UTF-8」に変換して保存してください。
- ・ ファイル形式をTSVまたはファイルの拡張子を「.tsv」に変更して保存してください。